



# 「不妊治療・育児と仕事の両立」に関する研修会

場所

研究所大会議室  
(Teams併用・録画あり)

日時

2025.2.19(水)  
15:00~16:10

対象

全役職員  
(非常勤職員も含む)

## プログラム

- 開会挨拶
- 講演1 皆さん知ってほしい、不妊患者さんの心と体 白土なほ子先生
- 講演2 育児休業の重要性について  
ダイバーシティ推進室
- 説明 不妊治療・育児と仕事の両立にかかる制度 研究所総務部総務課

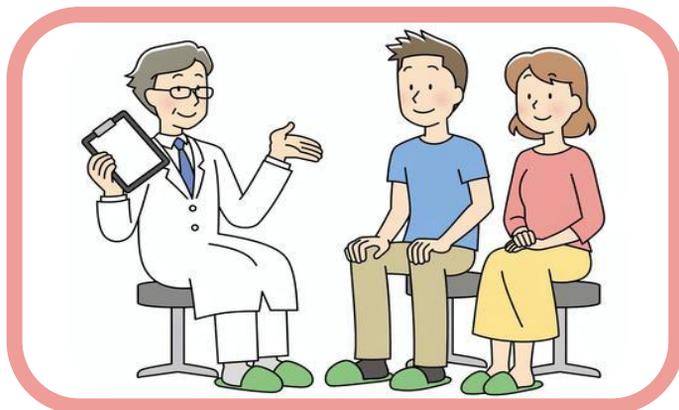
## 講演1 皆さん知ってほしい、不妊患者さんの心と体

講師：白土なほ子先生（昭和大学医学部産婦人科准教授）



産婦人科医の扱っている患者イメージは「がん、お産、不妊」でしょうか、実はその他に思春期・更年期・アスリート女性など、各ライフステージの心身を診る「女性医学」があり、担当しております。

臨床遺伝学・性教育など「プレコンセプションケアは思春期から必要」と日々臨床・研究・啓蒙活動を行っています。



日本の出生数は減少傾向ですが、生殖補助医療(ART)での出生率は11人に1人と増加傾向です。2022年4月からARTは公的医療保険の適用となったものの、身体的、金銭的負担が決して軽くはない現状で、ART患者の中には心身的ストレスを抱える患者も増加しています。本講演では、不妊治療の流れ、そして心身的負担など臨床の実際をお話しします。

## 講演2

## 育児休業の重要性について

講師：ダイバーシティ推進室

男性の育児休業取得を推進し、家庭と仕事の両立を支援することで、次世代育成と家族の愛情度の向上が期待されます。



◎当日研修会に参加できない方は、令和7年3月31日（月）までに録画を視聴し受講してください。

